



鎌倉市消防長からの言葉

鎌倉市は、豊かな自然と歴史・文化に恵まれた街です。観光地としての魅力だけでなく、海と山に囲まれたこの地域ならではの防災課題があり、私たち消防職員には幅広い知識と技術が求められます。火災や救急活動はもちろん、地震や台風などの自然災害への備えも重要です。だからこそ、ここで働くことは「地域を守る」という使命を強く実感できるやりがいのある仕事です。

鎌倉市消防本部では、市民の安全を第一に考え、確かな知識と技術を持つ消防職員を育てる環境が整っています。日々の訓練を重ね、いざという時に迅速かつ的確に行動できるよう、仲間とともに成長できる職場です。そして、私たちの活動の先には、常に市民の笑顔があります。

この美しい鎌倉の街で、私たちとともに「市民のために働く誇り」を持ち、一緒に未来の消防をつくっていきませんか？皆さんの挑戦を心からお待ちしています。

鎌倉消防について

庁舎数 1本部 2消防署 6出張所 計8か所

職員数 262名 男性職員253名 女性職員9名

平均年齢 44歳

出動件数 火災出動37件 救急出動12722件 救助出動28件 (2025年統計)

鎌倉消防の車両 44台

指揮統制車	1台	査察車	2台	指揮支援車	1台
指揮車	2台	化学車	1台	水槽車	1台
ポンプ車	7台	救急車	8台	災害対応多目的車	4台
救助工作車	2台	はしご車	2台	PWC	1台
PWCトレーラー	1台	資機材搬送車	1台	支援車	1台
非常用ポンプ車	2台	非常用救急車	2台	多目的車	3台
災害対応搬送車	2台				

初任給(地域手当含む)

大卒(31号給) 275,770円 短大卒(23号給) 263,120円 高卒(16号給) 250,930円

福利厚生について

年次休暇(暦年で20日付与) 夏季休暇 結婚休暇 出産休暇 育児休暇 他多数
保養所の利用補助制度あり

人財育成について

大型自動車免許取得補助制度、救急救命士養成制度、神奈川県消防学校及び消防大学校への専科教育派遣等、その他研修多数
業務において生かされる知識・技術の取得については公費で補助出来ることがあります。

勤務体制

本部等の日勤職員は平日8時30分～17時15分の間勤務します。土日祝日は休日です。

警備課等の当直職員は8時30分～翌朝8時30分の24時間勤務2交代制で、1担当と2担当が交代勤務をしています。